

ど い 土肥こうすけ 後援会ニュース

発行:土肥こうすけ後援会 発行責任者:出原 逸三 編集責任者:鋤本 浩
〒525-0044 草津市岡本町1000番地2(ダイキン工業労働組合滋賀支部内) TEL:077-564-1153

後援会の皆様との対話を大切にし、 日々がんばっております！

後援会にご入会頂きました皆様へのごあいさつのため、また市民の皆様から草津の課題をお聞かせ頂くために、**仲間と一緒に、草津の隅から隅まで、歩き回っております。**

草津には多様な街並みがあります。江戸時代に迷い込んだかと思間違えるような風情ある街並み。モダンでおしゃれな家が並ぶ住宅地。丘陵地帯に田畑が点在する風景。賑やかで活気がある商業施設。そして、働く仲間が活躍するオフィスや工場。どれも本当の草津です。

変わりゆく草津と変わらない草津。どちらも大切にしながら、**地域の課題解決に、しっかり取り組んでまいります。**

土肥 こうすけ



草津の課題をお聞かせ頂いています。

活動ピックアップ



通学路の交通事情を、現地現物で確認。

●矢橋地区の交通事情を現地調査しました！

- ・矢橋にお住まいの方から、「子供達の通学路である住宅地内の道が渋滞の抜け道になっていて不安だ」との声を頂きました。
- ・ものづくりの現場では「現地・現物」という言葉があり、机上で考えるだけでなく実際に見て初めて分かることもあると、私は学んできました。
- ・早速、現地に足を運んでみると、見通しの悪さや道幅の割に車が結構なスピードで飛ばしていたり、車同士の行き違いが多いと分かりました。新道の開通により、交通状況が変わった様子も分かりました。また、課題を上げて下さった方とお会いし、声を聞かせて頂きました。
- ・この問題にも、地域の皆さんと議論しながら、取り組んでいきます。

応援メッセージ

私の後継者は
「土肥こうすけ」さん！！
草津市議会議員 大脇 正美

情熱と行動力の37歳、何事にも真摯に真正面から取り組む土肥こうすけさんを応援します。

今日まで皆様のご支援とご協力ご指導を賜り、16年間、草津市議会の第一線で活動してまいりましたが、今期(9月30日)をもって退任をすることに致しました。今日まで長きにわたり、お支えを頂いたことにお礼と感謝を申し上げます。そして、後継者の土肥こうすけさんを、よろしくお願い申し上げます。



▼楽しい草津・元気な草津の情報を、メールマガジンとブログで発信しています。



土肥こうすけの
草津便り

●メールマガジン
<http://www.mag2.com/m/0001659852.html>



●ブログ
http://blogs.yahoo.co.jp/doi_kusatsu

左のQRコードからもアクセス頂けます。

●納涼祭のご案内 … 岡本町のダイキン工業(株)滋賀製作所では、今年も納涼祭を開催します！ 出店や盆踊り、打ち上げ花火などお楽しみ頂けます。7月31日(金)18:00～

みんなが主役！ みんなでつくる住みよい草津

草津の課題を、たくさんお聞かせ頂きました。

土肥こうすけの考えと合わせて、ご紹介します。

子育て



- 子供が4ヶ月で、一人で育児中。育児で悩む事が多いが、相談する人がいない。(東草津)
→ 大変だとお察しします。まずは地域の子育てサロンや市役所の家庭児童相談室等を活用することをお勧めしますが、多くの皆さんの声を実際にお聞かせ頂きながら、育児支援のあり方を考えていきます。
- 草津市は、子供の医療費が小学1年生から助成されなくなる。市町村によって差があると感じる。(南草津、笠山、青地、若草)。
→ 子育て支援に先進的な自治体を調査し、草津市行政に活かします。また、予防の観点で子どもの体力づくりや、学校の衛生管理の強化に力をいれます。
- 待機児童が増加している。また、幼稚園が近くになく、その上、公立の幼稚園は2年制。充実をはかってほしい。(南草津、追分、山寺、岡本)。
→ 待機児童問題の解決のため、地域事情に臨機応変に対応できる定員規模の小さい小規模保育・家庭的保育制度の拡充や、幼保一体化の更なる推進を図っていきます。また幼稚園の3年制についても、ニーズを広く調査し行政と議論します。3人の子を持つ育メンパパとしても、子育ては重要テーマと捉えています。
- 老上小学校から新設小学校に変わるに当たって、通学路の安全や距離など、不安がある。(矢橋町)。
→ 新小学校の通学ルート設定など、もう少し詳しくお聞きし、問題があれば市に働きかけていきます。ぜひ、地域の方と、座談会を開催させて頂きたいです。

福祉



- 高齢者用バス定期券もあるが、無料の市もある。バスが不便だと、利用が進まず、高齢者の運転が増える。バスの利便性をあげてほしい。(草津)
→ 運賃に加え、本数が少ないなどの不便さから使いづらいと受け止めました。草津市東西の利便性と合わせて考えたいと思います。
- バスケットボールの滋賀レイクスターズを応援して欲しい。改築予定の野村体育館の収容人数も5000人にして、地元チームを盛り上げたい。(青地町)
→ もちろん応援したい私のブログやメルマガでも紹介します。収容人数には課題もありますが、レクリエーション充実や、子供達がスポーツに親しむことで健康増進のきっかけとしたいと考えています。

安心安全

- 大江霊仙寺線が開通してから、住宅街が抜け道になっており、子供達の通学路に車が多く、ヒヤヒヤさせられる。(矢橋町)
→ 現場を見て、地域の皆さんの不安を実感しました。周辺自治会の皆さんの声をしっかり聴いた上で対応していきます。
- 豪雨で家の前の川が氾濫した。昔は、田畑や竹藪等が豪雨時の雨水を吸収していたものが無くなった為と思われる。川の整備等の治水対策を。(岡本町)
→ 具体的な排水経路と、課題を整理し関係機関に働きかけ、解決を図りたいと考えています。併せて、水害ハザードマップを活用した避難時対応も考えていきます。
- 市の発展と共に各町で渋滞が増加。(岡本、青地、草津、南草津、木川、矢橋、野路、南笠、若草など)
→ 市内各地で交通渋滞があると認識しています。昨今は、スマートフォン普及によって、交通量を調査しなくても、ネットの地図で渋滞が見える時代。草津市内の地図を時間ごとに分析するなど、ものづくりで培った解析力を、今後の取り組みに反映させます。

産業文化

- 農業を経済的に成り立ちやすくして、農業を発展させるべき。農業振興地域も見直すべき。(馬場町)
→ 特産物を使ったB級グルメの開発など、観光や商業とセットでの農業振興策を考えていきます。
- 近所のテクノカレッジ草津で、技術や技能を学ぶ若い方が、地域の企業の中でインターンシップ研修できれば、研鑽・研修だけでなく就職にもつながる。(追分)
→ 草津市内には、カレッジで学ぶ機械加工技術を扱う会社も多いので、しっかり検討していきます。

環境

- マンション前の溝の堆積物で排水状態が悪く、雨量が多くなると道が溢れて川のようになる。(若竹町)
→ 溝蓋の固着対策など堆積物を除去しやすい環境づくりや排水路整備など、地元自治会の皆さんの声を市政に反映していきます。

他にも、多くの地域課題をお聞かせ頂きました。真剣に取り組んでいきます！